

# 27年度予算が3月19日可決されました その中で私が行った実績についてご報告させていただきます

## 概要

26年度3月議会において、27年度習志野市一般会計予算が総額562億円で可決されました。この総額562億円という金額は過去最大となります(前年比2%増)。

主な増加要因は市役所新庁舎建設事業(27年度10億円)・生活保護費などの扶助費の増加(前年比1.4%増)があげられます。

## 3月議会において 会派での実績報告

我々の会派「環境みらい」で予算確保を訴えてきたことは芝園清掃工場の補修費用です。

なぜこの費用が必要かという、この清掃工場内の溶解炉は平成15年11月に当時120億円という巨額の費用をかけ建設・運転開始されました。習志野市と同時期に同機能の溶解炉を運転開始した福岡県宗像市は、毎年約1億円(1炉分)の予算を確保しメンテナンスしていたので今でも操業当初の状態です。

一方、我々習志野市は10数年にわたり、適切な予算を確保せずメンテナンスが行われなかった為、今ではいつ運転停止になってもおかしくない状態です。仮に、運転不可能な状態になった場合ゴミの処理を外部に委託しなければなりません。その費用はなんと1日約500万円！さらに習志野市規模ですと起債(借金)が認められない為、税金が一気に跳ね上がる可能性があります。

我々は先を見据え、市民の税負担を抑える為にここ3年で維持補修に取り組むことを約束させ、27年度は10億円の整備予算を確保致しました。(26～28年の3年間で約27億円)

## 3月議会において 個人での実績報告

保育について22年度は10人余りだった保育園の待機児童が26年度に70人にそのうち8名の方がひとり親

家庭で中には就業に支障が出るご家庭もあるようです。

その為、予算委員会にて市に早急で適切な対応を取るよう要望致しました。



### 新・市庁舎建設費用について

会派での提案により3億円以上の削減

### 健康なまちづくり条例について

私の一般質問により新人初の条例制定  
健康マイレージポイントの実施に至る

### 震災関連

- コミュニティ単位の自主防災会の設立
- 幼・保・小・中学校と地域の防災マニュアルの統一化
- 道路などの空洞化・液状化の復旧

### 保 健

- 義務教育までの医療費無料化・高齢者の地域見守り強化

### 教 育

- 経済格差が教育格差を作らないために、土曜日や放課後に地域や民間の力を投入した授業(補習)などの検討